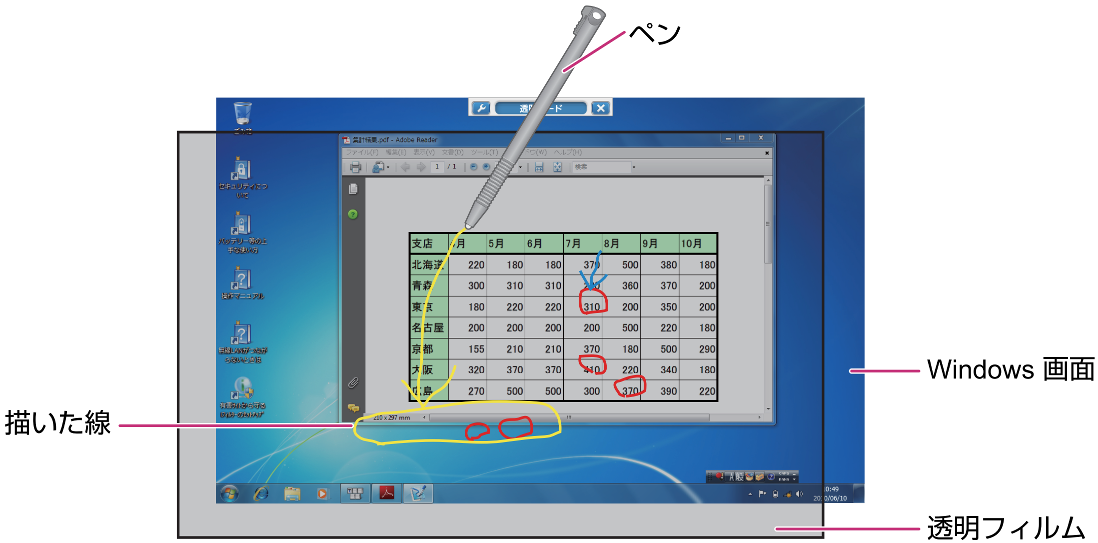
Panasonic

取扱説明書 透明ボードの使い方

パーソナルコンピューター

透明ボードとは、画面上に仮想的に貼られた透明フィルムに線や文字などを描くことができるアプリケーションソフトです。
ペンやホイールパッドを使って画面上に線や文字などを描くことができます。



描いた後、次の 2 種類の形式でファイルとして保存することができます。

- 描いた線と背景画像（Windows 画面）を合成して保存：
  BMP 形式（拡張子 .bmp）または JPEG 形式（拡張子 .jpg）で保存されます。本書では、「画面データ」と呼びます。
- 描いた線のみを保存：
  BMP 形式（拡張子 .dib）で保存されます。本書では、「書き込みデータ」と呼びます。

保存した画像は、BMP 形式や JPEG 形式に対応している他のアプリケーションソフトで呼び出すことができます。

セットアップする

透明ボードを使うにはセットアップが必要です。

1 管理者のユーザーアカウントでログオンする。

2 透明ボードのインストールプログラムが展開されたフォルダー（標準では「c:¥util2¥tboard」）を表示する。

3 フォルダー内の[setup]を右クリックし、[管理者として実行]をクリックする。

setupという名前のファイルが2つ以上ある場合は、[種類]に[アプリケーション]と表示されているファイルを右クリックしてください。

4 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい]をクリックする。

5 [次へ]をクリックする。

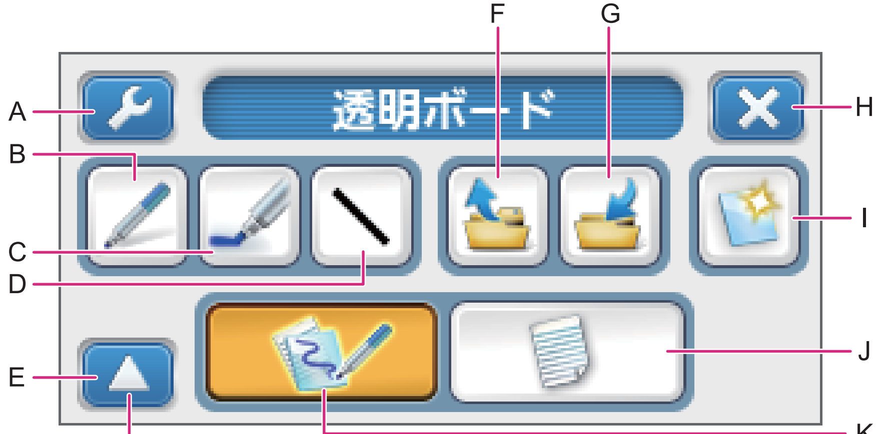
6 [インストール]をクリックする。

7 [完了]をクリックする。

起動する

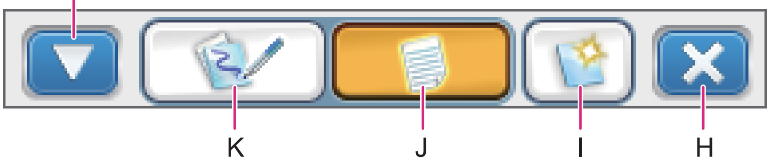
透明ボードを起動するには、(スタート）-[すべてのプログラム]-[Panasonic]-[透明ボード] をクリックしてください。
透明ボードを起動すると、画面の上部に操作パネルが表示されます。操作パネルは、ドラッグして移動することができます。

標準タイプ



クリックするごとに操作パネルのサイズ（標準タイプと縮小タイプ）が切り替わります。

縮小タイプ



A. **設定メニュー**

をクリックして [設定] をクリックすると、「透明ボードの設定」画面が表示されます。画面を保存するフォルダーや画像データの保存形式などを変更することができます。（➔ 9 ページ）

B. **ツールの切り替え**

ペンツールと消しゴムツールを選ぶことができます。

C. **色**

線の色を 3 種類から選ぶことができます。（ペンツール選択時のみ有効）

D. **線幅**
線や消しゴムの太さを 3 種類から選ぶことができます。

E. **操作パネルのサイズ変更**
クリックするごとに操作パネルのサイズ（標準タイプと縮小タイプ）が切り替わります。
 をクリックして縮小タイプにすると、モードの切り替えボタン、画面のクリアボタン、終了ボタンのみが表示されます。

F. **画面のファイルの呼び出し**
保存されている画面のファイルの一覧が表示されます。（➔ 8 ページ）

G. **画面の保存**
描画した画面をファイルとして保存します。（➔ 7 ページ）

H. **終了**
透明ボードを終了します。

I. **画面のクリア**
描いたすべての線を消去します。

J. **操作モード**
操作モードにすると、アイコンのクリックやウィンドウの移動などの Windows 操作を行うことができます。

K. **書き込みモード**
画面に線を描くことができます。
書き込みモードでは、画面をクリックしたりドラッグしたりして Windows の操作を行うことはできません。Windows の操作を行う場合は、操作パネルの  をクリックして操作モードに切り替えてください。

お知らせ

- ポインターが操作パネルから離れると、タイトルの下に表示されている各種ボタンが自動的に非表示になります。
操作パネルのタイトル上にポインターを合わせると、非表示になっている部分が表示されます。



描画する

1 操作パネルの  をクリックする。

- 書き込みモードに切り替わります。

2 線の色と線幅を選ぶ。

- 色と太さを変更しない場合は、この操作は不要です。
- 線の色を変える場合：

   をクリックし、表示されるメニューか好みの色をクリックします。
- 線幅を変える場合：

   をクリックし、表示されるメニューか好みの太さをクリックします。

3 ペンやホイールパッドなどを使って画面上に描画する。

ペンまたは指を使う場合は、紙に絵を描くようにペンや指を画面上で動かしてください。
ホイールパッドを使う場合は、線の始点にポインターを移動させ、終点までドラッグしてください。

お知らせ

- 書き込みモードでは、クリックしたりドラッグしたりしてWindowsの操作を行うことはできません。Windowsの操作を行う場合は、操作パネルの  をクリックして操作モードに切り替えてください。(書き込みモードでも、内蔵のキーボードは有効です。)
- 線の一部を消す場合は、次の手順に従ってください。
  ① 操作パネルの  をクリックする。
  ②  をクリックし、 をクリックする。
  消しゴムツールに切り替わります。
  ③  をクリックし、消しゴムの太さをクリックする。
  ④ 消す線上にポインターを移動させ、消す部分をドラッグする。
  ドラッグした個所の線が消えます。
- すべての線を消す場合(画面のクリア)は、次の手順に従ってください。
  ①  をクリックする。
  ② 確認画面で [はい]または[いいえ]をクリックする。
  - [はい] をクリックすると、描画した画面がファイルに保存され、すべての線が消えます。
  - [いいえ] をクリックすると、描画した画面を保存せずにすべての線が消えます。
  - [キャンセル] をクリックすると、何もせずに元の画面に戻ります。
  確認画面の [今後、このメッセージを表示しない] にチェックマークを付けた場合は、次回から確認画面が表示されません。また、描画した画面を保存せずにすべての線が消えます。

描画した画面をファイルに保存する

描画した画面を次の 2 種類の形式でファイルとして保存することができます。

- 描いた線と背景画面（Windows 画面）を合成して保存：
  BMP 形式（拡張子 .bmp）または JPEG 形式（拡張子 .jpg）で保存されます。
- 描いた線のみを保存：
  BMP 形式（拡張子 .dib）で保存されます。

1 操作パネルの をクリックする。

描いた線と背景画面が右側にスライドし、描画した画面がファイルに保存され、すべての線が消えます。

- 描画した画面は、次のピクチャフォルダーに保存されます。保存先は、「透明ボードの設定」画面で変更することができます。（➔ 9 ページ）
  C:¥Users¥< ユーザー名 >¥Pictures¥TBoard
- ファイル名は同じで、拡張子の異なる 2 つのファイル（画面データ（.bmp または .jpg）と書き込みデータ（.dib））が保存されます。
  保存した年月日時分秒がファイル名になります。
  例）2010 年 6 月 1 日の 10 時 30 分 55 秒に保存した書き込みデータの場合：
  20100601_103055.dib

お願い

- 保存したファイルの拡張子を変更しないでください。
- 「書き込みデータの保存に失敗しました」というメッセージが表示された場合は、保存先のフォルダーについて次のことを確認してください。
  - 書き込み可能なフォルダーか確認してください。
    確認するには、エクスプローラーなどでフォルダーを右クリックし、[プロパティ] をクリックしてください。
    [読み取り専用] にチェックマークが付いている場合は、書き込みできません。
  - ファイルを保存するための空き領域があるか確認してください。
  - 「透明ボードの設定」画面の[保存先フォルダーの指定]に設定したフォルダーが存在していることを確認してください。

保存した画面のファイルを呼び出す

1 操作パネルの をクリックする。

「描画した画面をファイルに保存する」（➔ 7ページ）で保存したフォルダー内のファイルが一覧で表示されます。

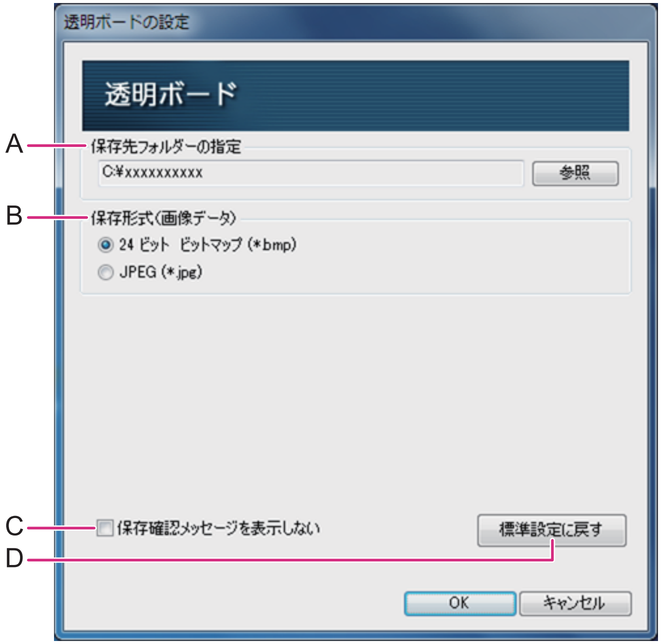
2 呼び出すファイルをクリックする。

- 新しい画面データと書き込みデータが 3 個まで表示されます。4 個以上保存している場合は、▼ をクリックし、表示された画面でファイルを選んでください。すべての BMP 形式および JPEG 形式のファイルが表示されます。（透明ボードで保存していないファイルも表示されます）
- 画面データをクリックした場合：
Windows フォトビューアーが起動し、描いた線と背景画面（Windows 画面）の合成画面が表示されます。
- 書き込みデータをクリックした場合：
線のみが画面左側から現れます。ファイルを呼び出す前に線などが描かれていた場合は、確認画面が表示されます。
  - [はい] をクリックすると、描画した画面がファイルに保存されます。
  - [いいえ] をクリックすると、描画した画面は保存されません。
  - [キャンセル] をクリックすると、何もせずに元の画面に戻ります。



設定を変更する

画面の保存先フォルダーを変更したり、画面データの保存形式を変更したりすることができます。
「透明ボードの設定」画面を表示するには、操作パネルの をクリックし、[設定] をクリックします。
各種設定した後、[OK] をクリックしてください。



A. 画面のファイルの保存先を変更します。
   [参照] をクリックしてフォルダーを指定してください。保存先を変更すると、呼び出し元のフォルダーも変更になります。

B. 画面データの形式を変更します。

C. [保存確認メッセージを表示しない]にチェックマークを付けると、透明ボードの終了時や描画の取り消しを行ったとき、保存した画面を呼び出すときに確認メッセージが表示されなくなります。この場合、描画した画面を保存せずにすべての線が消えます。

D. 標準設定に戻します。

タブレットボタンを使って操作する

タブレットボタンを使って、書き込みモードと操作モードの切り替えや画面のクリアなどを行うことができます。次の手順で設定を変更してください。

1 **USER（USERボタン）を押し、Dashboard for CF-C1を起動する。**

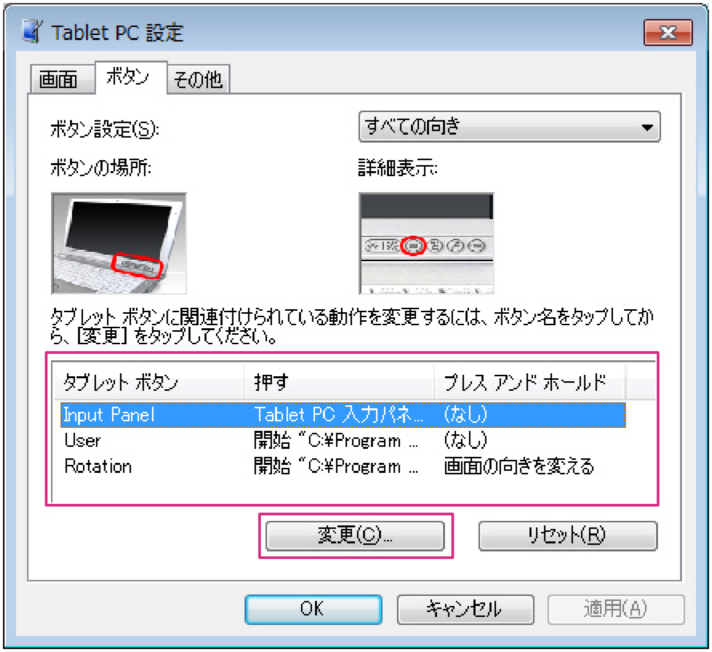
USER（USERボタン）を押してもDashboard for CF-C1が表示されない場合は、（スタート）-[すべてのプログラム]-[Panasonic]-[Dashboard for CF-C1] をクリックしてください。

2 **「タブレットボタン」の [設定を変更する] をクリックする。**

「Tablet PC設定」画面が表示されます。

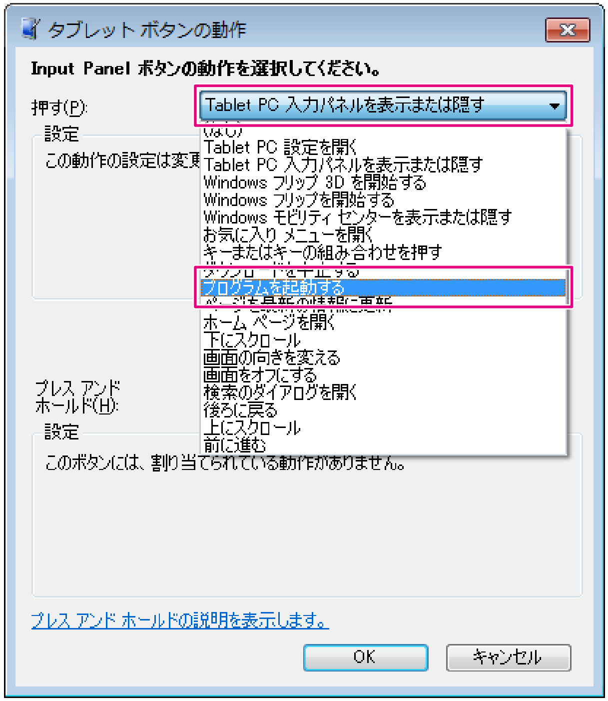


3 変更するタブレットボタンをクリックし、[変更] をクリックする。



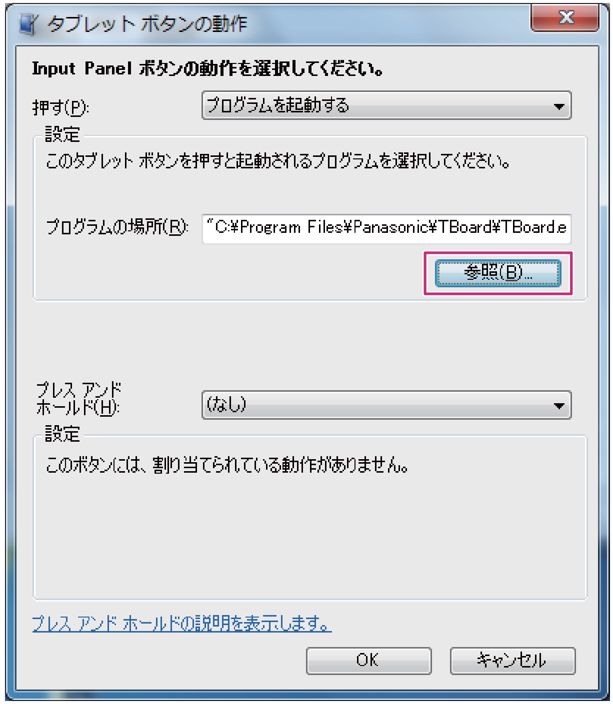
4 [押す] の [▼] をクリックし、[プログラムを起動する] をクリックする。

ボタンを押す操作ではなく、ボタンを長く押す操作に動作を設定することもできます。その場合は、[押す] ではなく [プレスアンドホールド] の項目に同じ手順で設定してください。

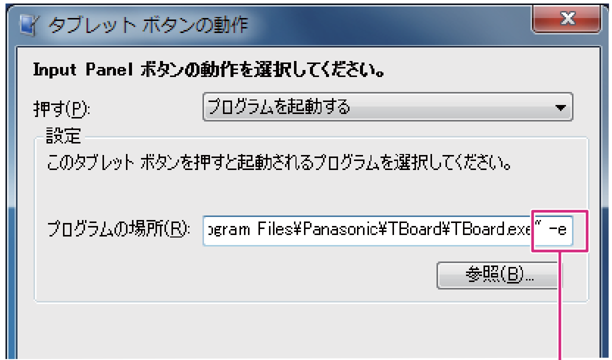


5 **[参照] をクリックし、「C:¥Program Files ¥Panasonic¥Tboard¥Tboard」を指定する。**

[プログラムの場所]に、「"C:¥Program Files¥Panasonic¥TBoard¥TBoard.exe"」が表示されます。



6 **[プログラムの場所] に表示されている「"C:¥Program Files¥Panasonic¥TBoard¥TBoard.exe"」の末尾に半角スペースを入力した後、次のオプションを入力して動作を割り当て、[OK] をクリックする。**



ここに半角スペースとオプションを入力します。

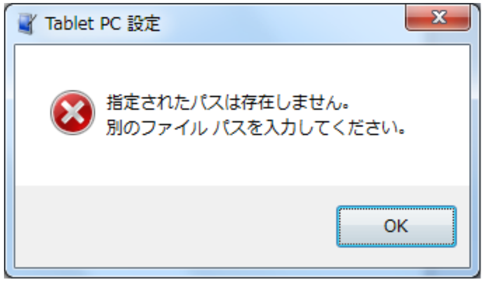
オプション	透明ボードを起動しているときの動作
-a	書き込みモードと操作モードの切り替え 消しゴムツールを選択している場合は、モードの切り替えに加えて、ペンツールにも切り替わります。
-c	すべての線を消す（画面のクリア）
-e	書き込みモード / 消しゴムツールへの切り替え
なし	描画した画面の保存

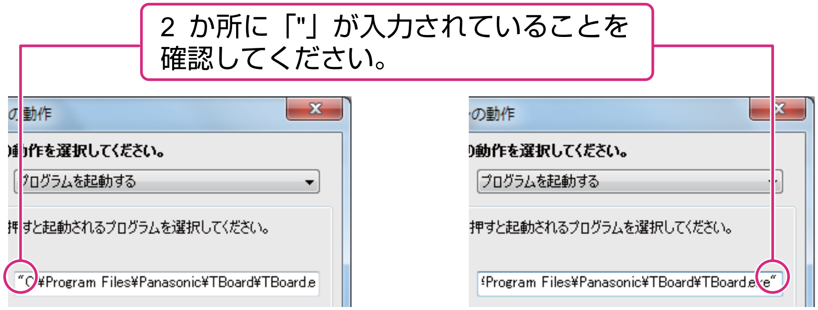
お知らせ

タブレットボタンに割り当てた動作を行うには、透明ボードを起動している状態で該当のタブレットボタンを押してください。
透明ボードが起動していない状態で該当のタブレットボタンを押しても、透明ボードが起動するのみで、割り当てた動作は行われません。

お願い

右の画面が表示された場合は、「タブレットボタンの動作」画面の [プログラムの場所] のファイルパスが間違っているまたは「"」が削除されている可能性があります。
[OK] をクリックし、「タブレットボタンの動作」画面で確認してください。
[プレスアンドホールド] にも割り当てている場合は、[プレスアンドホールド] のファイルパスも確認してください。



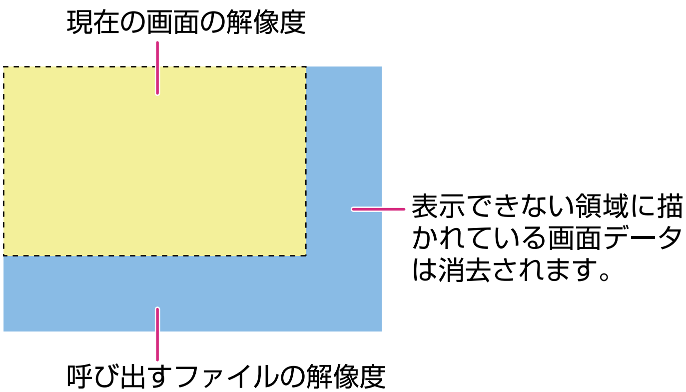


7 [OK] をクリックする。

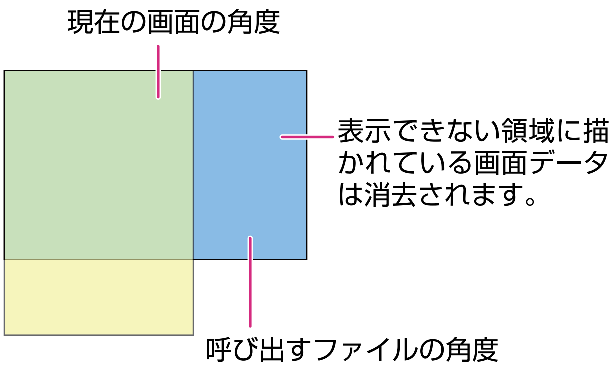
使用上のお願い

- 拡張デスクトップモードおよび Windows 7 以外の OS では使うことができません。
- 同じユーザーで透明ボードを 2 重で起動すると、描画した画面が自動的に保存されます。描画した画面をファイルに保存する場合と同じです。(➔ 7 ページ)
- 透明ボードを起動している状態で、ユーザーの簡易切り替え機能を使って別のユーザーでログオンした場合、透明ボードを起動することはできません。
- 透明ボードをお使いになる場合は、Windows Aero に設定してください。Windows Aero に設定しないと、次のような現象が発生する場合があります。
  - 滑らかに描画できない。
  - Wireless Manager mobile edition 5.5 を使ってプロジェクターに映し出したとき、描画が表示されない。
- アプリケーションソフトによっては、透明ボードと同時に使用できない場合があります。
  - 透明ボードよりも前面に表示されるアプリケーションソフトを起動していると、描画することができません。
  - 画面のキャプチャーが許可されていないアプリケーションソフトの場合、画面をファイルに保存してもこれらのアプリケーションソフトの画面が保存されない場合があります。
- マルチタッチ機能には対応していません。
- 現在の画面の解像度(プライマリーディスプレイ側)や画面回転の角度が、呼び出すファイルと異なる場合、表示できない領域に描かれている画面データは消去されます。

例:解像度を変更した場合



例:画面を回転した場合



困ったとき

症状	対策
滑らかに描画できない。	● Windows Aeroに設定されていない場合は、次の手順でWindows Aeroに設定してください。 ① デスクトップ上を右クリックし、[個人設定] をクリックする。 ② [Aero テーマ] の中からテーマをクリックする。
書き始めが「・ー」になる。	● 指を使って描画する場合は、書き始めるときに約 1 秒画面に触れてから線を引いてください。
描画の途中で線が表示されなくなる。	● 次のような原因が考えられます。 • 透明ボードの操作パネル上を通過した（操作パネル上に描画することはできません）。 • 指を使って描画しているときに、別の指などが画面に触れた。